

長浜バイオ大学ドームの現状と対応について

1 屋内グラウンドの現状

- ・ 令和元年度に実施した人工芝の張替工事については、前回の張替え（平成 16 年 3 月）から年月が経過し、亀裂や摩耗が生じるなど劣化が進行していたことに伴い、利用者の転倒の防止など安全性の向上を図るために実施したもの。
- ・ 国スポ開催に向け平成 26 年度に取りまとめた「県立社会体育施設の最適な管理についての調査研究」では、安全対策のため数年以内の張替えが必要と整理を行っている。
- ・ 当該施設については、軟弱地盤であり、施設開設以来、地盤沈下が進行しており、前回の張替えの際には最大で 7 c m 程度の沈下が見られたため、グラウンド全体の凹凸の補正を実施した。
 今回の張替えの際には最大で 2. 5 c m 程度の沈下にとどまっていたことから、凹凸の程度の大きい箇所を優先的に予算の範囲内で補正を実施した。

2 各競技団体および利用者からの意見等

- ・ 例年実施している各競技団体が出席する利用者会議や利用者のアンケートにおいて、凹凸に関する意見や要望は特になかった。
- ・ 本年 11 月以降、アンケート項目に「人工芝の状態」の項目を追加し、利用者アンケートの回答をお願いしたところ、結果は以下のとおり。（令和 2 年 11 月 30 日現在）
 （人工芝の状態についての満足度（回答者数：17 者））

利用種目・利用者種別	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	計
テニス（ソフトテニス含む）・団体	3	1	1	0	5
テニス（ソフトテニス含む）・個人	4	※1 1	※2 2	0	7
グラウンドゴルフ・団体	※3 2	0	0	0	2
グラウンドゴルフ・個人	0	1	0	0	1
サッカー・団体	1	0	0	0	1
野球・団体	1	0	0	0	1
計	11	3	3	0	17

（自由記述）

※1 芝が少し長い気がする。（1 件）

※2 少しボールが跳ねない場所がある。（1 件）

※3 いつも快く利用させていただいている。（1 件）

- ・ ワールドマスターズゲームズ2021 関西でホッケーの競技会場として活用されることとなるが、開催を担当する米原市や県ホッケー協会から競技会場に関する改善要望は特になかった。

3 今後の対応

- ・ 上記の状況や意見などから、当該施設において今後様々な競技利用を図っていくうえで、たちまち大きな支障があるとの意見はないものの、引き続き利用者の声を集めてまいりたい。

併せて、施設利用において、利用者の安全面に支障が生じることのないよう注意してまいりたい。